

◆◆◆ MEMORY ◆◆◆

4月6日（土）、千葉遠征の疲れも何のそので函館ボーイズとオープン戦！
 結果は3戦全勝（①6-4、②4-2、③16-0）でした。
 この時は、まだ。。。。。



◆◆◆ MEMORY ◆◆◆

春季大会



春季大会（アシックス旗） レギュラー組：準優勝、ジュニア組：3位

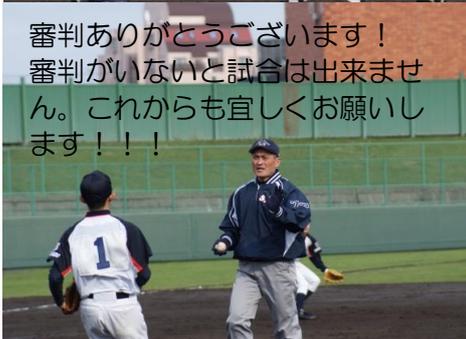
春季大会（スポーツ報知杯）レギュラー組：準優勝、ジュニア組：2回戦敗退



2012年から3大会連続の準優勝、何が足りないのでしょうか？あと一歩です。



審判ありがとうございます！
審判がいないと試合は出来ません。これからも宜しくお願いします！！



◆◆◆ MEMORY ◆◆◆

全国をかけた大会

北海道選手権大会



春季リーグ戦Aブロック全勝1位通過で迎えた第1回北海道選手権大会、予選リーグはA1位：札幌豊平・A4位函館・B6位釧路の三つ巴。1位通過が決勝トーナメントへ進み全国への切符を手に出れます。そして臨んだ第1戦のvs釧路、4回コールド0-14での圧勝！、続く第2戦のvs函館、昨年の秋季大会のスポニチ0-10（4回コールド勝ち）、リーグ戦8-0（6回コールド勝ち）、春のオープン戦も3戦3勝、春季リーグ戦6-0と圧勝している相手、誰もが豊平の勝利と思っていました。結果は一度もリードすることなく7-4で負け決勝トーナメントへの進出が消えてしまいました。油断していたわけでも無く、入れ込みすぎる事も無く、いつもの豊平野球で臨んだつもりが、いつもの豊平野球が出来ず終わってしまいました。どのチームも、どの選手もこの大会で勝つことを第一目標に置いて普段からの厳しい練習をして来ました。選手の力は豊平の方が上なのになぜ。。。三年生にとっては、何よりも大事な結果となってしまいました。「リベンジ」高校でリベンジして下さい。この必死に戦った経験、悔しい思いを忘れず高校野球で結果を出せるよう頑張ってください。そして将来の夢に向かって一歩一歩進んで下さい。



◆◆◆ MEMORY ◆◆◆



◆◆◆ MEMORY ◆◆◆



北海道函館大会

三年生、最後の大会！



最後にもう1回



優勝したい！



願いは1つ『優勝』



優勝したい！



優勝したい！

終わってみると札幌豊平ボーイズJrが『優勝』でした！



思いは少し複雑ですが



『おめでとう！』

